

平成 年 月 日

B. 知的障害養護学校のための調査票

平成 13 年度教育課程に関する調査

本調査は、独立行政法人国立特殊教育総合研究所のプロジェクト研究「21 世紀の特殊教育に対応した教育課程の望ましいあり方に関する基礎的研究」（平成 13 年度～15 年度）の一環として、平成 13 年度の知的障害養護学校の教育課程について資料を収集するために実施するものです。

この調査で「教育課程」とは、学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を幼児児童生徒の心身の発達に応じ授業時数との関連において組織した学校の教育計画ととらえています。

以下の質問項目では、幼児児童生徒数、指導内容及び授業時数、授業週数等、教育課程の編成の基本的な要素となるものについてお聞きするとともに、実際の指導を行う際の指導の形態も含めた実施状況についてお聞きします。

本調査では、平成 13 年度の教育課程についてご回答いただきますようお願い申し上げます。

併置校の場合には、別紙の「A. 盲学校・聾学校・肢体不自由養護学校・病弱養護学校のための調査票」にもご記入下さい。

本調査票は、平成 年 月 日までにご返送下さい。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、何卒ご協力よろしくようお願い申し上げます。

なお、本調査に関するお問い合わせがございましたら、下記にお願いいたします。

[調査に関するお問い合わせ先]
独立行政法人国立特殊教育総合研究所
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比 5-1-1
電話 0468-48-4121（内線 383）

B-I 学校名及び種別について

学校名及び種別について以下にご記入下さい。

1. 学校名等についてご記入下さい。

学校名		
所在地（都道府県名からお書き下さい）		
電話番号（市外局番からお書き下さい）	—	—
FAX番号（市外局番からお書き下さい）	—	—

2. 本調査票にご記入いただいた方のお名前、役職名についてご記入下さい。

ご記入者名	
役職名	

3. 貴学校の種別についてお答え下さい。該当するものに○を付けて下さい。併置校の場合には、（ ）内に、a～eまでの記号をご記入下さい。

- a. 盲学校
- b. 聾学校
- c. 知的障害養護学校
- d. 肢体不自由養護学校
- e. 病弱養護学校
- f. 併置校（ c と の併置）

B-Ⅱ 幼稚部について

幼稚部が設置されている場合、以下にお答え下さい。

1. 学級数及び幼児数等についてお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	3歳児 学級	4歳児 学級	5歳児 学級	複数年齢 混合学級	重複障害 学級 ^(注1)	合計
学級数						
在籍幼児数						
重複障害児数(在籍幼児数中の人数)						

(注1) 平成13年度学校基本調査に基づいてお答え下さい。

2. 年間教育時間数等についてお答え下さい。

	3歳児 学級	4歳児 学級	5歳児 学級	複数年齢 混合学級	重複障害 学級	合計
年間教育時間数						
年間教育週数						
1日の平均教育時間						
自立活動の年間時間数						

3. 交流教育に関する取組の年間時間数をお書き下さい。

	3歳児 学級	4歳児 学級	5歳児 学級	複数年齢 混合学級	重複障害 学級	合計
交流教育に関する取組の年間時間数						

B-III 小学部について

小学部の教育課程について以下にお答え下さい。

1. 小学部の児童数等についてお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	1 学 年	2 学 年	3 学 年	4 学 年	5 学 年	6 学 年	合計
児童数							
重複障害児数 (在籍児童数中の人数)							

2. 小学部における教育課程別児童数についてお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	合計
ア. 小学部の各教科の目標・内容による教育課程							
イ. 幼稚部のねらい及び内容を取り入れた教育課程 (注1)							
ウ. 自立活動を主とした教育課程							
エ. 訪問による教育課程							

(注1) この表で、「幼稚部のねらい及び内容を取り入れた教育課程」とは、幼稚部教育要領に示す各領域のねらい及び内容の一部を取り入れた教育課程を指しています。以下では、記述の簡略化のため、「幼稚部のねらい及び内容を取り入れた教育課程」という用語を使用します。

3. 設問2における「ア. 小学部の各教科の目標・内容による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

		1 学 年	2 学 年	3 学 年	4 学 年	5 学 年	6 学 年	合計
教科別, 領域別 の指導	各教 科	生活						
		国語						
		算数						
		音楽						
		図画工作						
		体育						

	道徳							
	特別活動							
	自立活動							
領域・教科を合わせた指導	生活単元学習							
	日常生活の指導							
	遊びの指導							
	作業学習							
	その他 () (注1)							
年間総授業時数								
年間授業週数								
1 単位時間								

(注1) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

4. 設問2における「ウ. 自立活動を主とした教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

		1 学 年	2 学 年	3 学 年	4 学 年	5 学 年	6 学 年	合計
教科別, 領域別の指導	各教科	教科名 () (注1)						
		教科名 ()						
		教科名 ()						
		教科名 ()						
		教科名 ()						
	道徳							
	特別活動							
	自立活動							
領域・教科を合わせた指導	生活単元学習							
	日常生活の指導							
	遊びの指導							
	作業学習							
	その他 () (注2)							
年間総授業時数								
年間授業週数								

1 単位時間							
--------	--	--	--	--	--	--	--

(注1) 教科として指導を行っているものがありましたら、その教科名をご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

5. 設問2における「エ. 訪問による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

	家庭	施設	病院
年間授業時数			
年間授業週数			
週あたり日数			
1日あたり平均時間数			

6. 交流教育に関する取組の年間授業時数及び教育課程実施上の位置付けについてお答え下さい。

			1学 年	2学 年	3学 年	4学 年	5学 年	6学 年	合計
交流教育に関する取組の年間授業時数									
教育課程実施上の 位置付け（年間授 業時数をご記入下 さい）	教科 別, 領域 別の 指導	各教科							
		道徳							
		特別活動							
	領域・教科を合わせ た指導								

B-IV 中学部について

中学部の教育課程について以下にお答え下さい。

1. 中学部の生徒数等についてお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	1 学年	2 学年	3 学年	合計
生徒数				
重複障害児数（在籍生徒数中の人数）				

2. 中学部における教育課程別生徒数についてお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	1 学年	2 学年	3 学年	合計
ア. 中学部の各教科の目標・内容による教育課程				
イ. 小学部の教科代替の教育課程 ^(注1)				
ウ. 幼稚部のねらい及び内容を取り入れた教育課程				
エ. 自立活動を主とした教育課程				
オ. 訪問による教育課程				

(注1) この表の「小学部の教科代替の教育課程」とは、小学部の各教科の目標及び内容に関する事項の全部又は一部によって替えている教育課程を指しています。記述の簡略化のため、この「小学部の教科代替の教育課程」という用語を使用します。

3. 設問2における「ア. 中学部の各教科の目標・内容による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

			1 学年	2 学年	3 学年	合計
教科別, 領域別 の指導	各教科	国語				
		社会				
		数学				
		理科				
		音楽				
		美術				
		保健体育				
		職業・家庭				

		外国語				
		その他 () (注1)				
	道徳					
	特別活動					
	自立活動					
	総合的な学習の時間					
領域・教科を合わせた指導	生活単元学習					
	日常生活の指導					
	遊びの指導					
	作業学習					
	その他 () (注2)					
年間総授業時数						
年間授業週数						
1 単位時間						

(注1) その他の教科の取組がありましたらご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

4. 設問2における「エ. 自立活動を主とした教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

			1 学年	2 学年	3 学年	合計
教科別、領域別の指導	各教科	教科名 () (注1)				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
	道徳					
	特別活動					
	自立活動					
	総合的な学習の時間					
領域・教科を合わせた指導	生活単元学習					
	日常生活の指導					
	遊びの指導					
	作業学習					
	その他 () (注2)					
年間総授業時数						

年間授業週数				
1 単位時間				

(注1) 教科として指導を行っているものがありましたら、その教科名をご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

5. 設問2における「オ. 訪問による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

	家庭	施設	病院
年間授業時数			
年間授業週数			
週当たり日数			
1日当たり平均時間数			

6. 中学部における総合的な学習の時間の取組の内容及び年間時間数を、以下に例を示したような学習活動ごとにお書き下さい。

学習活動	取組の内容（簡潔にお書き下さい）	年間時間数
国際理解		
情報		
環境		
福祉・健康		
児童又は生徒の興味・関心に基づく課題		
地域や学校の特色に応じた課題		

交流活動		
そ の 他 () (注1)		
そ の 他 ()		
そ の 他 ()		

(注1) 例示したもの以外の取組がありましたらご記入下さい。

7. 交流教育に関する取組の年間授業時数及び教育課程実施上の位置付けについてお答え下さい。

		1 学年	2 学年	3 学年	合計
交流教育に関する取組の年間授業時数					
教育課程実施上の位置付け（年間授業時数をご記入下さい）	教 科 別，領 域別の 指導	各教科			
		道徳			
		特別活動			
		自立活動			
		総合的な学習の時間			
	領域・教科を合わせた指導				

B-V 高等部について

高等部の教育課程について以下にお答え下さい。

1. 高等部の生徒数等についてお答え下さい。(平成 13 年 5 月 1 日現在の状況についてお答え下さい。)

	本科						専攻科			合計
	普通科 ^(注1)			専門学科 ^(注2)			1 学年	2 学年	3 学年	
	1 学年	2 学年	3 学年	1 学年	2 学年	3 学年				
生徒数										
重複障害児数 (在籍生徒数中の人数)										

(注1) この表で「普通科」とは、普通教育を主とする学科を指しています。以下では、記述の簡略化のため「普通科」という用語を使用します。

(注2) この表で「専門学科」とは、専門教育を主とする学科を指しています。以下では、記述の簡略化のため「専門学科」という用語を使用します。

以下では、高等部の本科についてお答え下さい。

B-V-1 高等部普通科について

ここでは、高等部普通科の教育課程についてお聞きします。

1. 普通科の教育課程別生徒数についてお答え下さい。(平成 13 年 5 月 1 日現在の状況についてお答え下さい。)

	1 学年	2 学年	3 学年	合計
ア. 高等部の各教科の目標・内容による教育課程				
イ. 下学部の教科代替の教育課程 ^(注1)				
ウ. 自立活動を主とした教育課程				

エ. 訪問による教育課程				
--------------	--	--	--	--

(注1) この表で「下学部の教科代替の教育課程」とは、小学部及び中学部の各教科の目標及び内容に関する事項の全部又は一部によって替えている教育課程を指しています。記述の簡略化のため、この「下学部の教科代替の教育課程」という用語を使用します。

2. 設問1における「ア. 高等部の各教科の目標・内容による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

		1 学年	2 学年	3 学年	合計	
教科別, 領域別 の指導	普通教科	国語				
		社会				
		数学				
		理科				
		音楽				
		美術				
		保健体育				
		職業				
		家庭				
		外国語				
		情報				
		普通教科の配当時数 合計				
	専門教科	家政				
		農業				
		工業				
		流通・サービス				
		専門教科の配当時数 合計				
	学校設定教科	() (注1)				
		()				
		学校設定教科の配当時 数合計				
	道徳					
	特別活動					
	自立活動					
総合的な学習の時間						

領域・教科を合わせた指導	生活単元学習				
	日常生活の指導				
	遊びの指導				
	作業学習				
	その他 () (注2)				
総授業時数					
年間授業週数					
1 単位時間					

(注1) 学校設定教科がありましたら、その教科名をご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

3. 設問1における「ウ. 自立活動を主とした教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

		1 学年	2 学年	3 学年	合計	
教科別、領域別の指導	各教科	教科名 () (注1)				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
		教科名 ()				
	道徳					
	特別活動					
	自立活動					
	総合的な学習の時間					
領域・教科を合わせた指導	生活単元学習					
	日常生活の指導					
	遊びの指導					
	作業学習					
	その他 () (注2)					
総授業時数						
年間授業週数						
1 単位時間						

(注1) 教科として指導を行っているものがありましたら、その教科名をご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

4. 設問1における「エ. 訪問による教育課程」の年間授業時数等についてお答え下さい。

	家庭	施設	病院
年間授業時数			
年間授業週数			
週当たり日数			
1日当たり平均時間数			

5. 普通科における総合的な学習の時間の取組の内容及び年間時間数を、以下に例を示したような学習活動ごとにお書き下さい。

学習活動	取組の内容（簡潔にお書き下さい）	年間時間数
国際理解	
情報	
環境	
福祉・健康	
児童又は生徒の興味・関心に基づく課題	
地域や学校の特徴に応じた課題	
交流活動	
その他	

() (注1)		
そ の 他 ()		
そ の 他 ()		

(注1) 例示したものの以外の取組がありましたらご記入下さい。

6. 普通科における交流教育に関する取組の年間授業時数及び教育課程実施上の位置付けについてお答え下さい。

		1 学年	2 学年	3 学年	合計	
交流教育に関する取組の年間授業時数						
教育課程実施上の位置付け（年間授業時数をご記入下さい）	教 科 別、領 域別の 指導	各教科				
		道徳				
		特別活動				
		自立活動				
	総合的な学習の時間					
領域・教科を合わせた指導						

B-V-2 高等部専門学科について

ここでは、高等部専門学科における教育課程についてお聞きします。

1. 専門学科の学科名及びその学科の年間授業時数等についてお答え下さい。

			学科名 ()				学科名 ()				学科名 ()				
1 学年	2 学年	3 学年	合計	1 学年	2 学年	3 学年	合計	1 学年	2 学年	3 学年	合計	1 学年	2 学年	3 学年	合計
教科	普	国語													

別, 領域 別の 指導	通 教 科	社会													
		数学													
		理科													
		音楽													
		美術													
		保健体育													
		職業													
		家庭													
		外国語													
		情報													
		普通教科 の配当時 数合計													
専 門 教 科	家政														
	農業														
	工業														
	流通・サー ビス														
	専門教科 の配当時 数合計														
学 校 設 定 教 科	() (注1)														
	()														
	学校設定教 科の配当時 数合計														
	道徳														
	特別活動														
	自立活動														
	総合的な学習 の 時間														
領	生活単元学習														

域・ 教科 を合 わせ た指 導	日常生活の指 導												
	遊びの指導												
	作業学習												
	その他 () (注2)												
総授業時数													
年間授業週数													
1 単位時間													

(注1) 学校設定教科がありましたら、その教科名をご記入下さい。

(注2) 領域・教科を合わせた指導で、その他の取組がありましたらご記入下さい。

2. 専門学科における総合的な学習の時間の取組の内容及び年間時間数を、以下に例を示したような学習活動ごとにお書き下さい。

学習活動	取組の内容 (簡潔にお書き下さい)	年間時間数
国際理解		
情報		
環境		
福祉・健康		
児童又は生徒の 興味・関心に基づき 課題		
地域や学校の特色に 応じた課題		

交流活動		
そ の 他 () (注1)		
そ の 他 ()		
そ の 他 ()		

(注1) 例示したもの以外の取組がありましたらご記入下さい。

3. 専門学科における交流教育に関する取組の年間授業時数及び教育課程実施上の位置付けについてお答え下さい。

		1 学年	2 学年	3 学年	合計
交流教育に関する取組の年間授業時数					
教育課程実施上の位置付け（年間授業時数をご記入下さい）	教 科 別，領 域別の 指導	各教科			
		道徳			
		特別活動			
		自立活動			
		総合的な学習の時間			
	領域・教科を合わせた指導				

A-Ⅵ 学校全般にかかわる事項について

学校全般にかかわる事項について以下にお答え下さい。

1. 個別の指導計画についてお聞きします。単一障害学級において自立活動以外で、個別の指導計画を作成している児童・生徒数をお答え下さい。(平成13年5月1日現在の状況についてお答え下さい。)

	小学部	中学部	高等部			合計
			普通科	専門学科	専攻科	
単一障害学級の児童生徒数						
各教科において作成している児童生徒数						
道徳において作成している児童生徒数						
特別活動において作成している児童生徒数						
総合的な学習の時間において作成している児童生徒数						
領域・教科を合わせた指導において作成している児童生徒数						

2. 学習評価に関して課題となっていることがありましたらお書き下さい。

3. 専門家を交えた指導体制についてお聞きします。

3. 1 貴校では、様々な分野の専門家を交えた指導を実施していますか。該当する方に○を付けてください。

- a. はい
- b. いいえ

3. 2 「a. はい」とお答えの場合、以下にお答え下さい。

どのような専門家ですか。該当するものに○を付けて下さい。	その専門家を交えた取組の教科・領域名をご記入下さい。	その専門家の年間来校日数をご記入下さい。	その費用はどこが負担していますか。該当するものに○を付けて下さい。
a. 理学療法士			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 () (注3)
b. 作業療法士			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 ()
c. 言語聴覚士			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 ()
d. 看護婦(士)(看護師)			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 ()
e. 医師 (専門分野:) (注1)			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 ()
f. その他() (注2)			a. 都道府県 b. 市区町村 c. 学校 d. その他 ()

(注1) 医師の専門分野についてご記入下さい。

(注2) その他の専門家が参加している場合は、その専門家の名称についてご記入下さい。

(注3) 費用の負担についてその他の場合がありましたらご記入下さい。

4. 貴学校で教育課程に関して課題となっていることがありましたらお書き下さい。

--

ご協力ありがとうございました。